



みんなでかかわり 元気な地域 誇れる奈良に

主担当部局：くらし創造部



クリーンアップならキャンペーン

## 目指す姿

県民自らが、地域課題の解決を図るため様々な主体が取り組む活動（地域貢献活動）に積極的に参画するとともに、それぞれの主体が連携・協力することで、くらしの向上を実現します。（各主体…ボランティア・NPO、自治会、事業者、学校、行政等）



- 地域貢献活動に取り組む県民を増加させます。
- 地域貢献活動に取り組む団体を増加させます。
- 地域貢献活動を行う団体が協働して地域貢献に取り組む事業（協働事業）を増加させます。

平成28年までに「ボランティア活動の行動者率」を、

**32.7%**

とします。

（平成23年：27.7%）

平成28年度末までに認証NPO法人数を

**530法人**

まで増加させます。

（平成25年10月：489法人）

平成28年度末までに県及び市町村での「行政とNPO等との協働事業数」を

**860事業**

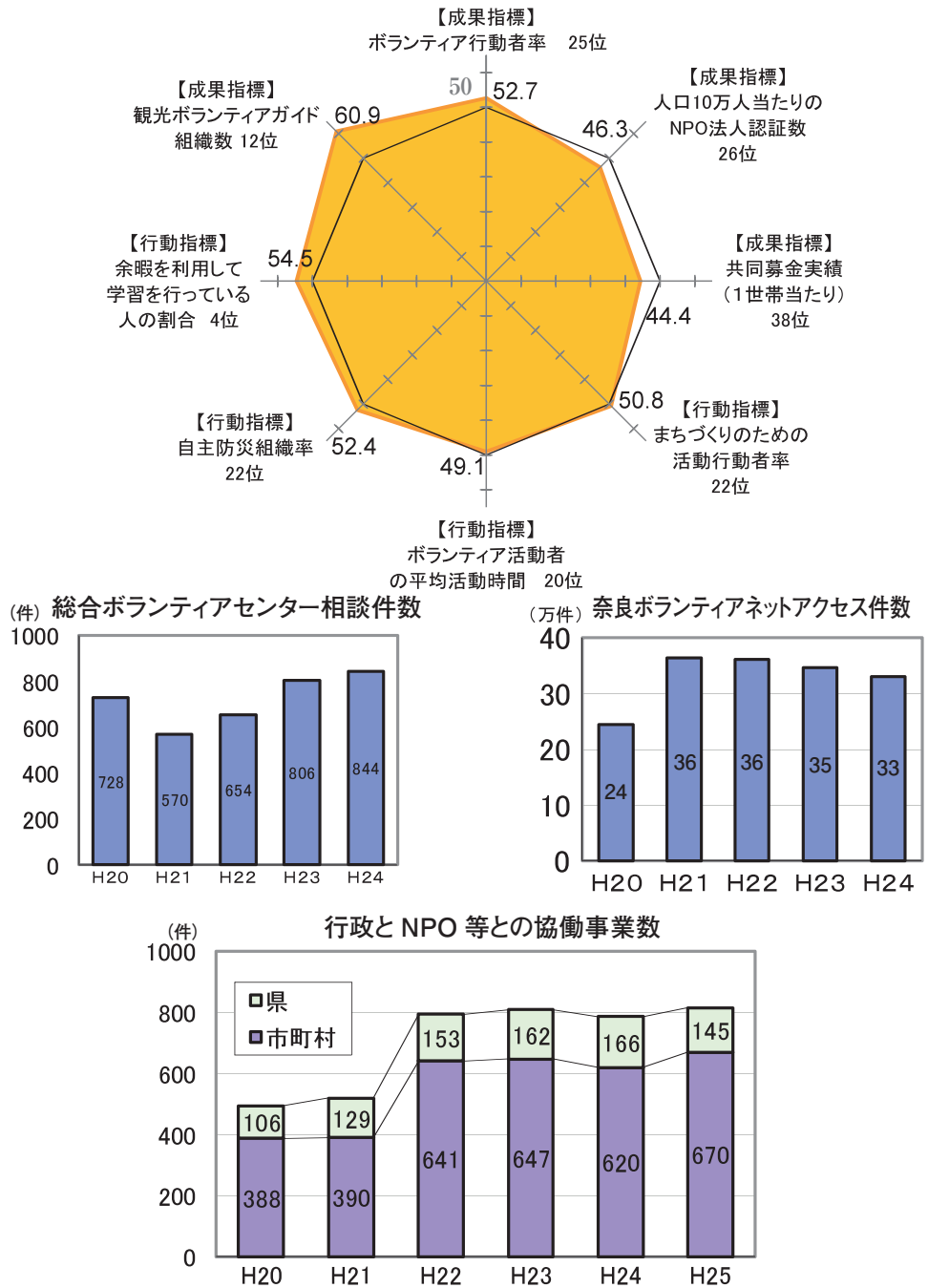
にします。

（平成25年度：815事業）

現 状

分析

■ 主な指標



- まちづくりのための活動行動者率は13.3%と、ボランティア行動者率27.7%の約5割となっています。(平成23年)
- ボランティア活動者の平均活動時間は159分で、全国平均の162分を少し下回っていますが、全国22位となっています。(平成23年)
- 総合ボランティアセンターでの相談件数は、平成21年度に減少したものの、以降は増加しています。
- 行政(県及び市町村)とNPO等との協働事業数は、概ね増加傾向にあります。
- 奈良ボランティアネットへのアクセス件数は、平成21年度をピークに減少しています。

## 戦略1

### 県民の地域活動、ボランティア・NPOへの参画を促進します。

主担当課：くらし創造部 協働推進課

#### 目標

- ▶平成28年度までに**ボランティア登録者数を300人**にします。  
(平成25年10月末：264人)
- ▶平成28年度までに総合ボランティアセンターでの**ボランティア支援のための相談件数を900件**にします。(平成24年度：844件)
- ▶平成28年度までに奈良ボランティアネットへの**アクセス件数を370,000件**にします。(平成24年度：330,836件)

#### 取り組み

##### 情報提供の充実

##### 機会提供の充実



奈良マラソンボランティア



東日本大震災ボランティア



落書き消去活動



住民との協働による彩り豊かな川づくり

#### 工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
情報提供の充実				
◎ボランティア登録制とボランティア情報の提供		登録ボランティアへの情報提供		
◎双方向型ボランティアネットの運営		システムの運営		
機会提供の充実				
◎クリーンアップならキャンペーンの実施		クリーンアップならキャンペーンの実施		
◎地域住民等による道路の美化活動の促進及び花いっぱい運動の推進		道路の美化活動及び植栽の実施		
◎アダプト制度の推進～河川の草刈り・清掃等のボランティア活動への支援		ボランティア活動の支援		

## 戦略2

# 地域団体やボランティア・NPO団体の活動を支援します。

主担当課：くらし創造部 協働推進課

### 目標

- ▶ **NPO活動支援のための活動拠点**（総合ボランティアセンター、協働推進センター）の運営を充実させます。
- ▶ 助成制度を充実し、平成28年度までに**地域貢献活動団体への助成件数を50件**にします。（平成24年度：47件）

### 取り組み

活動拠点の提供

相談・研修等の充実

助成制度の実施

新しい公共支援



クリーン・グリーン実践者表彰式



地域貢献サポート基金への寄付

### 工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
活動拠点の提供				
◎ボランティアセンターの運営	ボランティアセンターの運営			
◎協働推進センターの運営	協働推進センターの運営			
相談・研修等の充実				
◎NPOの認証、認定等に関する相談支援	認証・認定等に向けた相談支援			
◎NPO説明会、研修会等の開催	説明会・研修会の開催			
助成制度の実施				
◎地域貢献活動を行う団体への助成	NPO等の実施事業への助成			
◎地域貢献サポート基金による助成	NPO等の実施事業への助成			
新しい公共支援				
◎設立支援、法人経営・融資アドバイス、寄付促進、中間支援組織新設強化、ボランティア活動支援、地域プラットフォーム支援	事業評価・検証			
◎NPO法人の活性化・活用を促進		調査の実施	法人の活用促進	

戦略3

協働を推進するための体制整備や個別プロジェクトを推進します。

主担当課：くらし創造部 協働推進課

目標

▶平成28年度末までに県及び市町村での「行政とNPO等との協働事業数」を**860事業**にします。(平成25年度：815事業)

取り組み

地域の課題解決に協働して取り組む組織体制の整備

協働を推進する人材の育成

個別の協働プロジェクトの推進

「地域で子どもを育てる力」向上の推進

新しい公共支援(再掲)



協働推進セミナー



NPO 法人フェスティバル

工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
地域の課題解決に協働して取り組む組織体制の整備				
◎地域プラットフォームの運営支援		地域プラットフォームの運営を支援		
協働を推進する人材の育成				
◎県・市町村職員やNPO等の研修		研修の実施		
個別の協働プロジェクトの推進				
◎町屋等の地域資源を活かしたまちづくりの推進		地域資源の活用推進		
◎地域の特長を活かしてにぎわいのあるまちをつくる「市町村一まちづくり」の検討・推進		まちづくりの検討・プロジェクトの実施		
◎各部局での協働事業の推進		協働事業の推進		
「地域で子どもを育てる力」向上の推進				
◎子どもと大人でつくる地域のつながりの支援		地域のつながりを支援		
新しい公共支援(再掲)				
◎モデル事業の実施	事業評価・検証			
◎市町村を核として地域プラットホームの設置を推進		地域プラットホームの設置を推進		

## これまでの成果

平成22年3月に「奈良県協働推進指針」を策定し、全県的に協働を積極的に推進、**行政との協働事業は概ね増加**しています。(平成23年度：809事業→平成24年度：786事業→平成25年度：815事業)

県総合ボランティアセンターにおける、**ボランティア・NPOの活動等に関する相談件数が増加**しています。(平成23年度：806件→平成24年度：844件)

地域貢献活動助成事業及び地域貢献サポート基金による、**地域貢献活動への助成件数が大幅に増加**しています。(平成23年度：36件→平成24年度：47件)

平成24年4月に、NPO活動の支援を目的に、団体等の活動拠点となるよう**郡山総合庁舎内に協働推進センターを開設**、積極的な活用を進めています。(利用登録団体 平成24年度：21団体→平成25年10月：25団体)

認定NPO法人の認定取得を推進し、NPO法人への寄付文化醸成を図るため、平成25年3月に新たに**NPO法人の条例個別指定制度を導入**しました。

## 主な指標の動き

## よくなっている指標

## ◆ボランティア行動者率

27.4% (全国25位) [H18年] → 27.7% (全国25位) [H23年]  
・全国順位に変化はありませんが、行動者率は上昇しています。

## ◆NPO法人認証数

411法人 (全国29位) [H23年度末] → 489法人 (全国28位) [H25年10月末]  
・全国順位に大きく変化はありませんが、法人数は着実に増加しています。

## ◆ボランティア登録者数

172人 [H23年度末] → 264人 [H25年10月末]  
・奈良県ボランティア登録制度 (平成23年3月開始) による登録者数は、着実に増加しています。

## 変化が見られない指標、低下している指標

## ◆奈良ボランティアネットへのアクセス件数

346,240件 [H23年度] → 330,836件 [H24年度]  
・平成21年度をピークに、減少傾向にあります。

## ◆「花いっぱい運動」に参加する地域ボランティア等団体数

30団体 [H23年度] → 21団体 [H24年度]  
・道路の美化活動への参加団体が、前年度に比べて減少しました。